令和6年第9回（9月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和6年9月26日（木曜日） 14時00分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 第2別館 会議室2

3 出席委員 教 育 長 長 友 義 彦 職務代理者 竹 田 佳 枝
委 員 中 村 眞 也 委 員 河 村 芳 高
委 員 末 永 育 恵

4 欠席委員 0人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤 山 雅 之	教育次長兼教育総務課長	矢 野 徹
学校教育課長	山 本 敦 士	埴生幼稚園長	福 間 久美子
学校給食センター所長	吉 村 匡 史	社会教育課長	山 本 修 一
中央図書館長兼厚狭図書館長	山 本 安 彦	歴史民俗資料館長	若 山 さやか
中学校長会長	安 田 尚 弘	書 記	野 原 嵩 恵

6 傍 聴 人 0人

7 議事日程

(1) 開 会

(2) 会議録署名委員の指名

(3) 報 告

(4) 休 憩

(5) 議 事

① 報告第11号 第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について (社会教育課)

(6) その他

① 県費負担教職員の人事について (学校教育課)

② 市職員の人事について (教育総務課)

③ 市職員の営利企業等従事許可について (教育総務課)

④ その他

(7) 閉 会

開 会

○長友教育長

それでは定刻になりましたので、山陽小野田市教育委員会会議規則による9月の定例教育委員会会議を開催いたします。

本日は委員全員出席しておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

会議録署名委員の指名

○長友教育長

会議録署名委員の指名をいたします。河村委員、末永委員よろしくお願いいたします。

会議非公開の決定

○長友教育長

本日の議事日程の中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」及び「市職員の人事について」ならびに「市職員の営利企業等従事許可について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思います。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

ありがとうございます。賛成多数と認めます。それではレジュメに沿って進めます。

各課・館業務の報告

○長友教育長

報告事項に入ります。

最近の国の教育動向について気になるものがございますので、ご報告いたします。

まず、8月27日に中央教育審議会が、「令和の日本型学校教育を担う質の高い教師のための環境整備に関する総合的な方策について」の答申を出しました。この答申では、日本の教育の現状を全国一定水準の教育の保証「知・徳・体」にわたる、全人的な教育「PISA2022」で世界トップレベルの結果を示し、これらは教師の献身的な努力の成果とした上で、課題が複雑化・困難化する中で、結果として学校や教師の負担が増大してきた実態があるとして、教師を取り巻く教育の抜本的な改革が必要と課題を示しています。マスコミの報道等では、教員の処遇改善に注目されていましたが、この課題を解決するためには、学校における働き方改革の更なる加速化、学校の指導・運営体制の充実、

教師の処遇改善の3つを一体的、総合的に推進することが必要として、さまざまな方策を提言しています。

次に、9月18日に「今後の教育課程、学習指導及び学習評価等のあり方に関する有識者検討会」から示された論点整理です。現行の指導要領は、小学校は2020年度、中学校は2021年度から実施されています。学習指導要領が概ね10年ごとに改訂されるため、これから次期指導要領について議論が始まることから、前日の有識者検討会から論点整理がまとめられました。この議論の中で、現行指導要領で受理されている教科の「見方・考え方」を基盤とした資質・能力の育成はそのまま必要であるとしていますが、課題として現行学習指導要領の趣旨が理解されていないこと、「カリキュラム・マネジメント」が十分に機能していないこと等、そして学習基盤として整備されたICT環境が文房具として子どもたちに十分使えていないこと、またそれらについては学校間において格差が生じていること等、多数の課題が示されました。これらの答申や報告は、これからの本市の教育の方向性について示唆に富んだものでもあり、よりよい教育を展開するためには、市の教育委員会として「今から何をしなければならいか」「何を見直さなければならいか」「学校は何をしていくか」等、教育委員会・校長会と十分に協議をする必要があると思いました。これらの他にも重要な報告が8月末から幾つか出ており、まさに教育改革の真っ只中にあることを痛感いたしました。

以上で私からの報告を終わります。何かご質問等ございましたら、よろしく申し上げます。よろしいでしょうか。

それでは、続きまして藤山教育部長、お願いいたします。

○藤山教育部長

私からは9月議会一般質問について、ご報告いたします。

9月議会では3日間で議員9人が登壇され、このうち教育委員会には6人の議員から質問がありました。

白井議員からは、学習障がいがある生徒に対する合理的配慮について問われました。障がいのある生徒が特別な配慮や支援を希望した場合、学校としては様々なことを斟酌し、実施が可能であれば、学校行事や授業等の教育活動において、特別な配慮や支援を行うと回答しております。

次に、森山議員と奥議員からは、小中学校の熱中症対策を問われました。

学校では熱中症指数計を整備し、屋外の活動においては、こまめな水分補給と適切な休息を確保し、暑さ指数を踏まえて運動を制限して活動していることを、また、屋内の活動においては、各教室に整備されたエアコンを活用し、体育館や特別教室など空調設備のない屋内の活動においても、換気を十分に行い、暑さ指数に基づき、水分補給など、状況に応じた活動を行っていることを、加えて、予防対策として、今年度各学校では、小中学校の運動会・体育祭の時期を変更したことを答弁いたしました。

登下校時においては、県の学校における熱中症対策ガイドラインに沿って、帽子的着用や日傘の使用など、地域の実情や児童生徒の状況に応じて対策を行っているとともに、学校・家庭・地域の皆様とともに対策を検討し、実行していくことが重要と答弁いたしました。

また新たな熱中症対策として、森山議員からは特別教室へのエアコン設置と現在設置しているエアコンの更新計画策定を、奥議員からは期間限定で中学生の自転車通学自由化実施を提案されました。

森山議員からの提案につきましては、特別教室へのエアコンの設置にあたりましては相当な財源が必要であるため、当面の設置は困難であると、更新計画については今後取り組んでいくと回答しております。

奥議員からの提案につきましては、自転車通学については校則で定められていることから、自由化については学校に紹介し、子どもたち自身による話し合いを通してこうした課題に積極的に取り組んでいけるよう支援していくと回答しております。

次に、中島議員と岡山議員からは給食費の無償化について質問がありました。学校給食費の無償化については、給食を無償化にするためには安定的な財源が必要となるため、本市では現在のところ無償化にする予定はない、と答弁しております。

最後に大井議員から、夏休み期間中に開催されている中学生議会をさらに充実させるための学校の取組について質問がありました。中学生議会は、市の未来を担う若者たちが市政に関心を持ち、自分たちが気付いた市の具体的な課題を発表する場となることから、地域学習を一層充実させ中学生が地域社会を身近に感じ、地域を愛する気持ちを醸成していくと答弁しております。

私の方からは以上でございます。

○長友教育長

それではただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは矢野教育次長兼教育総務課長、お願いします。

○矢野教育次長兼教育総務課長

私の方からはまず、「教育に関する事務の点検及び評価」につきまして、ご報告をさせていただきます。効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくため、教育委員会が学識経験者の知見を活用して事務の管理・執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出し公表することが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定をされております。それに伴いまして、今回第1回目の会議を8月28日に開催しております。3名の有識者の方を招聘いたしまして、全37項目について質疑を受けたところでございます。今後は詳細な資料等々、お渡しをした上で、第2回目を10月末に予定しております。こちらの方で最終的な評価を受けることとしております。

次に、松原分校の閉校についてです。去る8月23日に赤崎小学校・本山小学校・竜王中学校3校合同の学校運営協議会に出向きまして、学運協の委員の皆様には松原分校の閉校スケジュールについて令和6年度末に小学部、令和9年度末に中学部ということでご説明をさせていただきました。特に大きな意見はなく、報告は終了したところでございます。

今後につきましてはですが、出合小学校が創立150周年を迎えます。10月5日には、出合小学校の体育館において記念式典が開催される予定となっております。教育総務課といたしましては、150周年記念式典に向けた環境整備ということで、樹木の伐採等々実施したところでございます。

共催後援になります。お配りしている資料で、学校教育に関するもの、社会教育に関するものについて承認をしております。ご確認をお願いしたいと思います。

寄附採納についてですが、8月6日に小創150周年事業実行委員会様から、9月6日に医療法人健仁会様・有限会社日の出薬品様・有限会社ヒデショー様から御寄附をいただいております。

教育総務課からは、以上でございます。

○長友教育長

ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは山本学校教育課長、お願いいたします。

○山本学校教育課長

学校教育課からは、5点ご報告をいたします。

9月2日から、全ての小・中学校と埴生幼稚園で2学期が始まりました。私は高泊小学校の登校の様子を見守りましたが、両手に夏休みの宿題を持ちながら、笑顔いっぱい大きな声で元気よく挨拶をする児童の姿から、2学期のスタートを心待ちにしていたと感じました。教室での様子も見学させてもらいましたが、黒板いっぱいに2学期に頑張りたいことが書かれていました。また、教室内の大型モニターには本日の予定が示されており、児童は教師がいない中でもその内容を見ながら自主的に行動しており、成長を感じ取られました。今学期も児童・生徒が主体的に活動できるよう、支援してまいりたいと思います。

次に、学校行事に関する報告です。9月21日（土）に、中学校4校で体育祭が行われました。心配された雨は降らず、曇り空で快適な天候の中、生徒はこれまでの練習の成果を精一杯発揮していました。中学校では、こうした行事を通して生徒の自主性と生徒行動力が磨かれています。生徒の自発的な活動の場面が数多く見られ、校長からも「成長を感じ取ることができた。」という感想を聞くことができました。運動会は、今週末28日に埴生幼稚園、10月3日に松原分校を残すのみとなりました。暑い中ですが、元気いっぱいに運動会の練習に励んでいるところです。

続いて、厚陽小・中学校の小規模特認校における学校見学会について報告します。9月18日に厚陽小・中学校の特色である児童・生徒と地域の方がともに学ぶ「学ぼ〜よ」と併せて実施されました。見学には10組の参加があり「施設と授業の見学」、校長からの「学校経営の説明」、教育委員会から「小規模特認校の手続きについての説明」等行いました。申請の受付を、10月末まで、11月に面接を行い、年内には結果通知を行うこととしています。

続いてレッドクリフ・ステート・ハイスクールとの交流について報告します。9月18日にハイスクールの21名が、修学旅行で山陽小野田市を訪れました。「給食を体験したい」との要望があったため、3月にオンライン交流を行った竜王中学校を訪問していただきました。ハイスクールの生徒は、初めての給食は「美味しかった」と、楽しんでいました。また給食後には、各クラスで自己紹介や、英語を使用したゲームで交流しました。3月にオンラインで交流した3年生は、すぐに打ち解け、日常生活の他愛のない会話を楽しんでいました。

最後に10月3日から始まります就学時健診について、報告します。次年度の新小学1年生を対象に、内科・耳鼻科・眼科・歯科の健康診断や知能検査を行い、就学に向けての必要な助言等行います。また保護者が安心して子どもの就学を迎えられるように、社会教育課主催で保護者を対象とした子育て講座も実施します。来年度は418名の就学予定者があり、今年度より11名少なくなる予定です。学校教育課としては、今後も減少傾向が続くことや、各小学校の負担を軽減することを目的に、公共施設での健診を検討しています。本年度はまず、山陽小野田市民館において最も入学予定者数が多い、高千帆小学校を11月14日に、耳鼻科と眼科が同じ学校医である須恵小学校と赤崎小学校を10月17日、厚狭複合施設では入学予定者数が少ない出合小学校・厚陽小学校・埴生小学校の3校を10月30日、その他の5校は、各小学校で実施することとしています。実施後は、公共施設での実施の課題と利点について健診対象となる保護者の方・健診をされる学校医・小学校・家庭教育支援チーム等の様々な立場の方からご意見を伺い、来年度以降の実施形態を検討することとしています。

以上で、学校教育課からの報告を終わります。

○長友教育長

それでは、ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

○河村委員

はい。

○長友教育長

河村委員。

○河村委員

藤山教育部長にお伺いします。まず、議会で中島議員からの小・中学校の給食費の無償化について質問があったとのことですが、現在給食費が払えないような生徒がおられるのか、そして、おられる場合どのように対応されているのか、聞かせて下さい。

○藤山教育部長

給食費を滞納されていらっしゃる方はいらっしゃいます。現在の対応につきましては、文書で督促状・催告状を送付して納付のお願いをしていることと、電話での納付のお願いをしているのが現状であります。

以上です。

○河村委員

これは実際家庭によっては払えない家庭もあると思います。本当に払いたくても払えない家庭もあると思うので、そのようなところは均一の対応ではなく、不断の対応をしていただきたいと思います。

○藤山教育部長

そうですね。生活に困窮していらっしゃる方については、就学援助で給食費を提供しているところではありますが、それ以外の方についてもお支払いをされていらっしゃる方もいらっしゃいます。教育委員会としては、給食費を払っていないからといって給食を提供しないということはもちろんしませんし、やはり安全な給食を提供する中で、お支払いを限りなくお願いするという立場に今後ご協力いただきたいと、一律な対応にしないように努めてまいりたいと思います。

○河村委員

もう1つ、山本学校教育課長に。今厚陽小中学校一貫校の中で、校区に関わらず希望する児童・生徒は入れるというシステムであり、山陽小野田市初めての試みですよ。おそらく全国的には既に始まっていると思うのですが、希望者が入校される数というのは、把握されていますか。

○山本学校教育課長

今回の見学は、10組のご家庭が参加をされています。見学をして決めるという方、小規模校でこれから生活していきたいという想いの方が来られています。先進実施されている宇部市の小野小学校に講師として来ていただいて、学校の特色や小規模校の出し方についても説明をいただいておりますので、学校としても1人でも多くの入学者を得たいという考えで展開をしています。

○河村委員

はい。分かりました。

○竹田委員

はい。

○長友教育長

はい。

○竹田委員

今の厚陽小・中学校の件ですが、登下校については入学者が決まってからその方と相談しながら、ということになりますか。

○山本学校教育課長

入学条件の中に、「通学については保護者の責任の元」と、謳っておりますので、今回の説明の中

でも少し質問をいただいたのですが、バスは難しいだろうということで、保護者の送迎になるのではないかというような話で、保護者の方も納得の上で来られている、そのような感じを受けています。

○竹田委員

はい。ありがとうございます。

○中村委員

はい。特認校の話なのですが、見学者は小学生の家庭が多かったですか、中学生の家庭がどのくらいの割合ですか。

○山本学校教育課長

10組で、中学生が3名でした。あとは小学生でした。新入学では、中学校3年生になる子から、一番下は小学校2年生で満遍なくいるような状況でした。特定の学年に偏ってはいないですね。

○中村委員

ありがとうございました。

○竹田委員

はい。

○長友教育長

はい。竹田委員。

○竹田委員

はい。就学時健診の件ですが、公共施設を利用してということで保護者の意見も参考にと仰っていましたが、保護者に対してアンケートのようなものが入るということでしょうか。

○山本学校教育課長

受付時にご協力いただくようなアンケートを用意して、ご意見をいただきたいと思っていますし、幅広くご意見をいただきながら、実施について検討してまいりたいと思っています。

○竹田委員

ありがとうございます。

○末永委員

はい。

○長友教育長

はい。どうぞ。

○末永委員

就学時健診についてですが、毎年、入学する各小学校で行われてきたと思うのですが、今年から違う学校もあるということなので、例えば、第1子入学者は間違えないと思うのですが、兄弟がたくさんいらっしゃる場所は、就学時健診といえば学校で受けるもの、というふうに思われている方もたくさんいらっしゃいますので、その辺間違いがないように文章を送る際よく見るようにしていただくと、間違いがないかなと思います。皆さん保育園、幼稚園から急いで連れてこられるので、少し遠くなると交通の便も心配ですし、是非、その辺気を付けていただくとありがたいなと思います。

○山本学校教育課長

ありがとうございます。既にご案内を差し上げているのですが、分かるように明確に大きく表示をさせていただいております。

○末永委員

きちんと見られているといいなと思います。

○山本学校教育課長

ありがとうございます。

○長友教育長

就学時の健康診断は、教育委員会が基本的に実施すると法に定められていて、今まで学校でというのは、子どもの数も多かったですし、学校の先生方の協力も得られるというところで、先生方に甘えていたところが多分にあります。教員の本来業務ではないですね。そこをお願いしてずっとやっていたのですが、先程私が言いました、「質の高い教員を集める」ことも考えていくと、教育委員会が実施すべきものについては、教育委員会だけでなるべく実施できるように進めていきたい、そういったところで今回、学校ではない場所での実施ということを知っております。あまり働き方改革という誤解される面もあるのですが、そもそも就学時健康診断というのは教育委員会が実施と定められているものですから、そこはその通りにやっていこうと思います。その他、よろしいでしょうか。

1つ確認なのですが、厚陽小中学校の小規模特認校ですが、先程、少し河村委員から質問がありましたが、小野小中学校等は宇部市の中心部から離れていると思うのですが、それでも入学希望があったのですか。

○山本学校教育課長

はい。小野小学校の3割ぐらいは市内の他の校区から通学していると聞いております。年々増加しているということですので、特色の出し方についても言及してもらいたいと思っております。

○長友教育長

ありがとうございます。それでは、その他よろしいでしょうか。

では続きまして福間埴生幼稚園長、よろしくお願いします。

○福間埴生幼稚園長

埴生幼稚園です。園の様子について、ご報告いたします。

2学期が始まり、生活リズムを取り戻すまで涙が出る子もいましたが、病気をすることなく元気に登園しています。今月は埴生小学校の職員が1名6年次研修で来られ、また梅光学院大学の学生が教育実習に来られ、10日間実習をされました。

次に稲刈りについてです。6月に地域の方の畑で田植えをさせてもらった稲が立派に成長し、稲刈りをさせてもらうことができました。初めて持つ鎌ですが、道具の使い方が分かると上手に稲を刈ることができました。子どもはその刈った稲のお米を使って、「梅干しおにぎりにして食べたい。」と、言っていました。

続いて除草作業ですが、暑い中17日（火）に保護者の方がされ、園庭と溝を丁寧に掃除していただきとても綺麗になりました。今月28日（土）に行われる運動会に向け、練習を頑張っている子どもたちは、綺麗になった園庭を見て、益々張り切っているように思います。

最後に10月1日より満3歳児の男の子が入園し、園児数が13名になります。早く園生活に慣れるよう無理のない保育を行ってまいります。

以上です。

○長友教育長

ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは吉村学校給食センター所長、お願いします。

○吉村学校給食センター所長

学校給食センターからご報告いたします。

9月2日から2学期の学校給食の提供を行っており、トラブルなく提供ができております。また、今回添付しております「食育だより」について、ご説明させていただきたいと思っております。今回9月分の食育だよりなのですが、食育だよりは学校給食センターから伝えたいことを保護者、子どもに興味を持ってもらえるものを提供して作成しているものです。9月の食育だよりでは、バランスよく食事をとりましょうということで、絵を用いて説明をしております。また、今まで提供した給食のレシピを掲載したり、クイズ形式で食材に興味を持ってもらえるよう食育の推進に努めているところです。

また、右側の方には8月に実施しました「親子食育料理教室」についての内容を掲載し、10月13日は「国際防災デー」ということで、非常食を提供する取組もPRしております。「親子食育料理教室」については年4回実施する予定にしております。夏に2回実施し、12月15日には「おせち料理」をもとに「親子食育料理教室」を実施したいと考えております。去年は伊達巻を作りました。今年の献立はまだ決まっておりますが、食育に興味を持っていただける料理教室になるよう努めていきたいと考えております。

以上で報告を終わります。

○長友教育長

ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。よろしいでしょうか。

それでは山本社会教育課長、お願いいたします。

○山本社会教育課長

社会教育課からは、2件ご報告いたします。

初めに、秋の花壇コンクールについてです。今回は、26の個人・団体の参加があり、9月10日から11日の2日間をかけて花壇の審査を行いました。この夏は例年以上の暑さが続き、どの参加者も花壇の手入れが大変であったということでした。審査員からも学校の花壇について、水やりにも保護者や地域の方々が多く参加されており、地域ぐるみで花いっぱい運動を実施されているのがよく分かりました、と講評をいただきました。審査の結果、最優秀賞につきましては一般の部が、小野田地域交流センター、学校・保育園・幼稚園の部が出合小学校、個人の部が、野村節様に決定いたしました。

次に平和の集いについてです。平和の集いとは、戦争の悲惨な体験と平和への想いを、次の世代を担う青少年を中心に、平和の尊さについて考える機会を設けることを目的としています。被爆を語り継ぐ会の語り部から話を聞くもので、平成9年度から毎年各中学校で実施しております。先日9月17日、埴生地域交流センターで埴生中学校生徒の他、埴生小学校児童・地域住民の方々も参加され実施いたしました。講師は、広島県原爆被害者団体協議会被爆を語り継ぐ会の栗本勝子様から、ご本人が当時小学校1年生だった時の、広島市内の原爆投下前後の状況につきまして、お話しをいただきました。戦時中は食べるものがなく、いつもお腹を空かせていたこと。8月5日に爆心地近くの自宅から3.5キロ離れた親戚の家に疎開したこと。原爆投下後、実家にいた母親が気になって自宅まで戻ろうとしたが、火災で街が熱く行けなかったこと。またその途中で、多くの遺体を見たこと。火傷で苦しんでいる人を見たこと。原爆投下数日後、母親が無事で疎開先で一緒に暮らすことになった時、母親の顔が青白く不安であったが、一緒に暮らすことができるうれしさが上回ったこと、しかしその後、母親の体調が悪くなり病気と闘いながらの生活をしたこと等、当時の様子をたくさんお話しいただきました。私も傍らで聞かせていただきましたが、講師の語りから、その場の状況のイメージがすぐできました。おそらく話を聞かれた児童生徒の皆様もそうだと思います。最後に児童生徒から、講師へ質問をする時間を設けましたが、10数名の児童生徒から質問があったことから、講師の話を真剣に聞かれていたことを理解いたしました。この平和の集いにつきましては、2回目がございます。

10月31日、13時45分から竜王中学校で開催いたします。講師は、同じ団体から箕牧智之様をお招きいたします。当日は、会場の講演の他ズームでのオンライン配信を予定しているところです。

報告は、以上です。

○長友教育長

それではただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

平和の集いの件なのですが、2つありまして、埴生地域交流センターでされた時の地域住民の方も参加されたということですが、どのくらいの人数が参加されたのかということと、2つ目は、31日に竜王中学校で実施してオンラインで配信となっていますが、オンラインは誰でも見られるような感じになるのでしょうか。それとも例えば、小学校にオンラインで配信するのでしょうか。

○山本社会教育課長

まず、最初の埴生地域交流センターの実施状況です。私の記憶から申し上げますと、女性の方が数人で20名いないぐらいのご参加があったと記憶しております。2つ目の配信につきましては、今各地域交流センターに平和の集いのズーム配信についてチラシを配布させていただいております。（チラシ実物を提示する）少し見づらいかもしれませんが、下にQRコードをつけて、パスワード等どなたでもわかるようにしているということで、告知をさせていただいております。

以上です。

○長友教育長

とても良いお話だったと伺っていますので、是非、小・中学生だけでなく地域の方、是非多くの方に聞いていただきたいので、地域交流センターのチラシ配布にて個人で参加される方もあっていいと思いますし、地域交流センターがもし、可能であれば、そちらで配信というか見てもらうという方法もあるかなと思います。色々工夫をしていただければなと思いますので、よろしくお願いします。

○山本社会教育課長

はい。

○長友教育長

その他、よろしいですか。

それでは続きまして山本市立図書館長、お願いします。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

市立図書館から、ご報告申し上げます。

中央図書館について、ご報告いたします。中央図書館が今年100周年という大きな節目を迎えました。この100周年にあたり、図書館の「キャッチフレーズ」を募集いたしました。募集したところ、応募点数は73点、世代でいいますと8歳から90歳まで。各世代から満遍なくご応募いただきました。その中から審査の結果、最優秀賞に小野田小学校4年生の西島芽衣子さんが選ばれました。「本と人とまちと つながる 続く スマイル図書館」での最優秀賞となり、優秀賞が3点ございます。その優秀賞の中にも埴生小学校3年生の女子児童が入賞されました。そして《8月・9月行事報告》についてですが、この一覧の中で※印が付いているのが、図書館100周年の記念事業ということでございます。6月から記念行事を行ってまいりましたけれども、20以上のイベントを行ったということになるだろうと思います。そして9月21日（土）、「図書館100歳！記念セレモニー&講演会」を開催いたしました。「図書館100歳！記念セレモニー」には、藤田市長はじめ教育部長そして教育委員のお二方もご臨席いただき、ありがとうございました。そして記念講演では、写真家で映画監督の大西暢夫さんをお招きして、「ひき石と24丁のとうふ」を開催いたしました。この講

演会には、東京・大阪・鳥取・福岡からもご参加がありました。そして「FMスマイルウェーブ公開生放送」を13:00～15:00まで行いました。もう1つは、書庫の中に入って自分の好きな本を借りていただく「書庫ブックハンター」を開催いたしました。【資料展示】も※印のところは、「図書館100歳！記念展示」となりますので、そのように見ていただけたらと思います。《9月・10月行事予定》ですが、10月20日（日）バリアフリー上映会「三度目の殺人」を開催いたします。これは聴覚障がい者の方々を主な対象としています。字幕スーパーが出て、分かりやすい解説もついております。そして10月26日（土）「英語でおはなし会＋ファッションショー」を、こちらも100歳の記念行事として行います。このファッションショーは、ハロウィンに関連したファッションショーでございます。

厚狭図書館のご報告を申し上げます。《10月行事予定》ですが、10月12日（土）「第1回ぼんまつりプレイベント古本朝市」を開催いたします。実際のぼんまつりは、来年3月に開催する予定ですが、それに先立って古本朝市を開催するものです。第1回となっていますのは、今回から実行委員会形式でぼんまつりを開催することといたしましたので、第1回としています。そして10月27日（日）「スライム&人エイクラづくり教室」を開催いたします。こちらは山口東京理科大学の学生たちが来て、子どもたちにスライムやイクラづくりを教えていただくものです。

以上で、市立図書館からのご報告を終わります。

○長友教育長

ただ今のご報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

100周年ということで、様々な行事を組んでいただいて本当にありがとうございます。多くの方が図書館に足を向けているのではないかなと思いますので、これを機にまた大人の読書についても増えるといいかなと思います。先日読書に関する調査が出まして、その中で、大学生でも1か月間本を一冊も読まない人が半数、更に社会人になると同様に本を読まない方がどんどん増えているということで、読書については大変危惧しているところなので、様々なイベントや、本の紹介でしっかりと読書につなげていけたらと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

ありがとうございました。

○長友教育長

それでは若山歴史民俗資料館長、よろしくお願ひいたします。

○若山歴史民俗資料館長

歴史民俗資料館からご報告いたします。お配りしておりますチラシをご覧ください。第2回「大田家文書展」となる企画展「江戸時代 長府藩の一村物語」を10月19日から12月26日まで開催いたします。山野井で長府藩領の庄屋をつとめていた「大田家」には、古文書が多数残されており令和2年度より当館に寄託され、それらの整理・調査を進めています。令和4年度に最初の大田家文書展を開催した時には、1か月で500人以上の来館者があり、ギャラリートークは会場いっぱいとなる等、市民の関心の高い企画展の1つです。今回は前回とはまた違う新しい発見がありましたので、是非また多くの方にご来館いただきたいと思い、広報活動を行っているところです。

次に、先月の会議でご案内しました「史跡周防灘干拓遺跡 歴史講演会」を明日、市民館の文化ホールで開催いたします。山口市文化財保護課との連携で行います。すでに100人以上の方からお申込みがありましたが、席に余裕がありますので当日も受付をする予定です。

資料館からは、以上です。

○長友教育長

ありがとうございます。ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

小学校長会長は、今日は欠席です。では安田中学校長会長、よろしくお願いします。

○安田中学校長会長

中学校から4点、報告を申し上げます。

1点目は、9月14日・15日の土日を中心に開催された、部活動の山口県新人体育大会予選についてです。この日も暑い日でしたが、2年生を中心とする新チームが、熱戦を繰り広げました。市内予選や厚狭地区予選で勝利した各中学校のチーム・個人が、10月12日・13日の土日に実施される、山口県新人体育大会で各地区の強豪に挑みます。

2点目は、運動会についてです。9月21日（土）に埴生中学校・厚陽中学校以外の4校が実施しました。今年は昨年以上に猛暑が厳しく、運動会前日まで暑さが続き熱中症への対策を図りながら練習を行いました。運動会当日は、天気が曇りで日差しも和らぎ気温が下がり、運動会日和の開催となりました。どの学校も成功裏に終わることができました。生徒たちの頑張りの背景には、多くの方々のご観覧やご声援をいただいた力が影響していました。

3点目は、9月下旬から10月中旬までに予定されている中間テストや、学力テストについてです。運動会・県新人予選を終え、現在各中学校は学習モードに入っています。どの中学校も9月下旬から10月上旬にかけて中間テストが予定されています。また、各学校や学年によって、実施時期は異なりますが、英検I B Aを実施します。このテストは英検のプレテストとして位置づけられるもので、リーディング・リスニングの2つの技能のみの試験ですが、この結果により生徒たちにどれほどの能力があるかを可視化でき、英検を受験する際に、何級を受験するのかの目安になるものです。そして、同じく10月中旬に1・2年生を対象とした、「C B T方式」タブレットを活用した学力定着状況確認問題が実施されます。これらの結果から、生徒の確かな学力を掴み、教育活動の改善に活かしてまいります。

4点目は、10月26日（土）に開催される文化祭についてです。体育祭が終わり、気持ちを切り替えて、現在文化祭や合唱の準備を始めようとしているところです。

中学校からは以上です。

○長友教育長

ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

○竹田委員

はい。

○長友教育長

はい。竹田委員。

○竹田委員

小野田中学校の運動会にご招待いただき、参加させていただきました。秋の風が吹いていて非常に心地よい中で、運営協議会の皆さんと一緒に拝見しました。皆さんと一緒に楽しみながら子どもたちの成長を見守られて、よかったなと思いました。個人的には、ラジオ体操が復活していたことがとてもうれしかったのと、とても暑い中の練習で大変だったと思いますが、どのクラスも全校生徒が応援合戦に参加しているその姿は、本当にすばらしいなと思いました。

○長友教育長

ありがとうございます。今年はとても暑かったと思うのですが、学校がどのくらい気を使いながら

暑さ対策しているのかというのは、なかなか聞く機会もないので、安田校長先生、小野田中学校ではどのような対応や対策を立てられていますか。

○安田中学校長会長

昨年度までは、2週間早い時期で9月の第1週ぐらいに運動会を実施し、練習期間も約1週間で集中して、学習のない授業で体育のぶっ通しでやっていたのですが、本年度は、間に多少学習のある授業を入れて、子どもたちが教室に入って体を落ち着かせるという状況を作るかたちで21日に開催しました。非常に暑い中、子どもたちは本当によく頑張ったと思います。

○長友教育長

具合が悪くなった子はいましたか。

○安田中学校長会長

保健室は、やはり賑やかでしたが、子どもたちが「絶対に帰らない。」と、やはり運動会練習をしたいという思いが必至でした。塩分の入ったタブレットを配ったり、または経口補水液等を飲ませたりして、改善を図ってきました。

○長友教育長

色々準備されて、子ども自身が自分の体調を気づかいながら、どこまでできるか考えてやっていたというところが、すばらしいことだと思います。

その他、よろしいでしょうか。

次回の会議日程

○長友教育長

それでは(2)その他にはいります。

次回会議日程について、教育次長よろしくをお願いします。

○矢野教育次長兼教育総務課長

次回の日程について決めていただけたらと思います。事務局案といたしましては、10月24日(木)会場は、山陽小野田市役所第2別館2階での開催をお諮りいたします。よろしくをお願いいたします。

○長友教育長

皆様よろしいでしょうか。

(「はい。」という声あり。)

それでは、その日程でよろしくをお願いいたします。

以上で、前半を終了したいと思います。どうもお疲れ様でございました。

14時56分休憩

14時57分再開

○長友教育長

それでは議事に移ります。報告第11号「第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について」事務局よりご説明をお願いします。

○山本社会教育課長

報告第11号について、ご説明いたします。去る7月11日（木）委員22名中、出席者16名、欠席者6名の状況で第1回目の「人権教育推進協議会」を開催いたしました。初めに、「山口県人権推進指針」について取り上げ、指針の基本理念である「人間尊重」について、また基本理念に基づく3つのキーワード「自由・平等・生命」について、更に男女共同参画に関する問題・子どもの問題・高齢者問題・障がい者問題・同和問題・外国人問題等、16の人権課題について、ご説明をいたしました。あわせて障がい者差別解消法・ヘイトスピーチ解消法・部落差別解消推進法・LGBT理解増進法等についてもご説明しました。

次に、今年度の人権推進計画について、10月17日に山口南総合センターにて、「防災と人権」をテーマに研修会が開催されること、また12月21日に開催される「ヒューマンフェスタさんようおのだ」について、今年度は山口県主催の人権ふれあいフェスティバルとの合同開催になること等説明し、了承をいただきました。委員からは人権の講演会について、「後半駆け足にならないように時間配分に気を付けてほしい。」また、「市人権教育推進協議会の委員構成について広げることにはできないか。」等の意見がございました。いずれにつきましても、対応することをご回答しております。

簡単ではございますが、説明は以上でございます。

○長友教育長

それでは、ただ今の報告に関しまして、ご意見ご質問をお願いいたします。

（挙手する者あり。）

はい。どうぞ。

○河村委員

人権の問題は様々な問題がありますが、当市で最も問題となっている課題は何かあるのですか。

○山本社会教育課長

当市の人権の対応につきましては、先程も申し上げました山口県の推進指針における16の人権課題があるということをご説明しましたが、その課題に沿って今研修等行っている状況でございます。

○河村委員

では、当市で差別や人権に問題があるようなことは今現在、顕在化していないということですか

○山本社会教育課長

県の指針にある16の課題沿って行っておりますが、社会教育課で個別の案件は伺っておりません。

○河村委員

分かりました。

○長友教育長

よろしいですか。

（「はい。」という声あり。）

では、私の方から、委員の構成を広げてほしいという意見があったということですが、もう少し具

体的に教えていただけますか。

○山本社会教育課長

この会が当市の人権について、色々考える機会となっているということで、あらゆる団体から委員を選んでいただきたいということでした。規則、要綱を見ますと、委員の構成は全体で22名と決まっております、現在の委員構成も22名と満員の状況でございました。色々考慮しなければならないと思っておりますが、委員の中の方には各小学校区の団体から11名選出されている方がおられますので、まずその委員さんに校区で幅広のご意見を集約していただいて会議で課題等を協議させていただくことができたらなと思っております。なかなか委員を22名から増やすことは難しいと思っておりますので、そのようなことから始めてまいりたいと思っております。

○長友教育長

ありがとうございます。

その他、よろしいですか。それでは採決いたします。報告第11号「第1回山陽小野田市人権教育推進協議会の結果について」ご承認いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。ありがとうございます。報告第11号は、全員賛成により承認されました。

その他

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の営利企業等従事許可について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

その他

○長友教育長

次に(3)その他になります。何かございませんか。よろしいですか。

閉 会

○長友教育長

それではこれで本日予定しておりました議事は全て終わりました。以上を持ちまして会議を閉じます。皆さん、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

15時08分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名する。

令和6年 9月 26日

教 育 長

印

署 名 委 員

印

署 名 委 員

印

会議録を調製した職員

印